

## 2015 年年頭挨拶

明けましておめでとうございます。2015 年の新しい年を迎え、今年一年の皆様のご多幸とご健勝を心より祈念いたします。

2012 年度に設立された EA 会は、今年で来る 4 月に丸 3 年間の活動を終え、4 年度目を迎えます。年頭に当たりもう一度おさらいすると、EA 会の第一の目的は、環境の時代に対応してアセス士が行動を起こしていくための情報交換・連携の強化、第二の目的は、自己研鑽・自己発展につなげること、第三の目的は対外活動の強化・アセス士のプレゼンスのアップです。

3 年近い皆様のご献身的な活動を通じて、アセス士会は大分成長してまいりました。

片谷教授をお招きしての講演会の他、今年からは、もっと気楽な会員自身による技術交流会「サロン会」を 2 度開催しました。ホームページは確実に充実度を増し、アセス士会の名簿も外部に向けての PR 用に掲載いたしました。また、行政主催の勉強会に講師を派遣したことなども、アセス士会の PR におおいに寄与したのではないかと思います。こうしたことから、会員数も確実に増加を続けており、これもひとえに皆様のご努力のおかげと考えております。ありがとうございました。

未年の未は本来の読みは「み」で、枝が茂っている木の形で、まだ枝が伸びきっていない様を描いたものだと言われています。または、枝葉が茂りすぎて地面に光が届かない様を表していることから転じて、枝葉を整理して光を届け次の世代を育てることを教訓しているとも言われています。経験豊富なアセス士ひとりひとは後者とみることもでき、今後の進むべき方向性について頭を整理していく必要があるかも知れません。一方設立してまだ若いアセス士会は前者と考えることができ、これからますます成長していく必要があります。何事も見方・角度によって様々な考え方があるものですが、こうした皆様の衆知を集め、目的に向けて今年も頑張っていきたいと思っております。

今後とも、会員の皆様を始め、JEAS や JSIA、関係省庁・自治体、他関係各位のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

2015年 1月 7日

環境アセスメント士会

会長 和田 仁志